

一般質問



井桁 敦子 議員(無ク)

地域の安全について

①子どもたちの安全に関する取り組み83運動について
②区全域での統一なキャンペーンを行っては。①展開に所見を。②路上喫煙禁止・地域美化推進地区で行っている

の声かけなど83運動に合わせた方法を検討する。④83運動本来の趣旨とは異なるので配置する予定はない。

文化・スポーツ活動について

①昨年、しながらわシニアネットが設立された。このような高齢者等の自主活動をサポートする施設の拡充や拡大に考えは。②高齢者クラブなど各団体が多様な活動を行っている。場所の確保がよく問題となるが現状、改善点等は。③高齢者事業全体について、様々なイベントなどが行われているが、各課での事業の統括的な把握をしているのか。高齢者の方の文化・スポーツ活動について統括的に見ていることにより、様々な広がりが出てくると考える。高齢者の各事業の統合に考えは。
福祉高齢事業部長 ①事業を実施する施設の拡大については、ほっとサロン事業を含め今後の課題とする。②定期的に同じ会場を使用している団体が、会場の改修等により使用できなくなるケースなどの状況を把握している。照会のあった場合には、他の使用可能な施設を案内などしている。③重要なのは区民への情報提供の一覧化に努めること等により区民の選択の機会を拡充することと考える。今後重複の多い事業を中心に必要な調整を行い、提案の主旨を生かす。

人と動物との関わりについて

い主に対し、呼びかけを行うことは。区内の動物病院やペットショップなどへのポスター掲示など啓発を行う予定は。②世田谷区では装着率アップのため、有名デザイナーによる犬の鑑札のデザインが行われたが、このような方針に考えは。③日曜開庁業務で犬の登録を追加しては。④動物の識別番号が書かれた直径2mm全長約11mmの円筒形のマイクロチップを動物の皮下に埋め込むことに対し、取り組みの助成や啓発に考えは。⑤地域猫は飼いが地域ということもあり、一層の去勢、不妊手術の助成が必要と考えるがいかがか。⑥地域猫の個体把握という観点から、不妊手術をした猫かどうかわかるような目印をつける自治体もあるが、区の考えは。
児童保健事業部長 ①未接種の飼い主に対し再度通知し呼びかけている。動物病院等にポスターを掲示し登録と予防接種の向上に努める。②都や他区と共同で斬新でかわいらしいデザインを検討している。③戸籍届出等を基本に実施しており、現時点での必要性は少ないと考える。④狂犬病予防の観点からは、その犬が見て判断できないなどの課題があり、助成は考えていない。個体識別機能としては効果的なので紹介する。⑤去勢や不妊手術費の一部助成についてさらに創意工夫を図りながらPRに努める。⑥対応が統一されていないので、区が率先して実施するのは困難だが、区内でも既に実践している例もあるので周知に努める。



松澤 利行 議員(自民)

新しい基本構想とそれによる第四次長期基本計画の策定について

①平成18年第1回定例会の代表質問で第三次長期基本計画の改定を提案したが、考えていないとの回答だった。わずか1年間後、第四次長期基本計画策定を発表したが、答弁とその重みに見解は。②新区長による新基本構想の策定での計画なので、第一次長期基本計画とすべきでは。③区長の思いを伺う。
区長 ①的確に時代の変化を捉えた基本構想と、それを実現するための長期基本計画の策定が必要だ。②策定委員の意見等を聴く。③基本構想は私の区政運営の指針、区民と区との共同指針だ。実現に策定を通して道筋をつける。

高齢社会に対応した施策の充実について

①期間20年の賃貸借契約が終了する借上型高齢者住宅の契約更新を行うのか。②入居して要介護度1から2になった方が住みかえもできるケアつき高齢者住宅が必要だ。高齢者住宅施策に見解は。③高齢者クラブについて④100人以上ではボランティア活動がきつく、実績による運営助成金が50年前の月額1万9千500円に満たないクラブが多くなっているが見直しを。⑤会員増加への支援策は。⑥事務支援



獣医師会が動物の飼育方法指導のため学校訪問

可がおりないが経緯は。②国文学研究資料館跡地について⑦設備計画等の策定手順は。⑧周辺の学校の敷地と交換して、小中一貫校をつくっては。⑨跡地をめぐる道路は補助26号線開通時に区道に編入されると聞いている。跡地整備までに26号線が完成しない場合は。⑩中国製冷凍ギョーザへ農業に含まれる成分が混入していたが、区の対応などは。⑪区の保育園、学校の給食で中国製食材の使用は。⑫給食の安全を保つための決意等は。
まちづくり事業部長 ①本来建築物を建築できない東急大井町線の線路敷地を建築敷地に切り込み、建築基準法に抵触する内容があった。この建築計画は安心安全ステーション等を含む建築敷地であるためだ。②戸越公園と一体としての整備方針を平成19年度末にまとめる予定だ。③必要に応じて関係部署間で協議する。④公園の本格整備に合わせるよう時期の調整を行う。
教育次長 ③休日に臨時電話相談を開設するなど対応した。④中国産の冷凍加工品は

安心・安全なまちづくりについて

①現在仮設の「荏原町安心安全ステーション」建築計画は東急電鉄との話し合いが不調になり延期されたが、理由は。東急電鉄が荏原町駅に計画していた寮の確認申請の許す。
②中国産の冷凍加工品は使用していない。⑤引き続き食材の安全管理を徹底する。
都市計画道路について
①補助26号線について②新幹線の下部通過方法についてJRとの協議は。③事業年度内に完成しなかった場合の延長手順は。④補助163号線について⑤事業認可が平成20年度となっているが進捗状況等は。⑥第2期区間の調査の状況は。⑦大井町線ガード下の交差点の形状は。早期の発表を。⑧補助46号線は、小山台小学校のそばに一部未開通部分があるが、解決に考えは。
まちづくり事業部長 ①②都とJR東日本、JR東海で調整をしている。③事業期間延伸の事業計画の変更認可申請を行うことになる。④今後、延伸期間を決定する。⑤大井町線架道橋周辺の地質調査等を行い、近隣家屋への影響範囲等の検討を行っている。⑥決まり次第報告する。⑦都へ速やかな整備を引き続き要請する。

お知らせ

区議会では、本議会の詳しい記録として、会議録を作成し、後日、区内図書館に配布しています。また、目の不自由な方には、本区議会だよりの朗読を録音したカセットテープを貸し出しています。ご希望の方は、区議会事務局調査係までお問い合わせください。 電話 (5742) 6810